

疾病の成り立ちと回復の促進

専門基礎分野

授業科目	消化及び排泄の病を見る	講師	氏名	①新生修一 ②大野大地 ③不動寺美紀 ④安部信一	開講年次	単位・時間	
			所属	①～③病院 ④専任教員			
			実務経験	①②医師 ③透析看護認定看護師 ④臨床看護師			
科目のねらい	看護師が看護実践するためには疾病に対する知識が必要である。消化及び排泄に関する代表的な疾患を中心にその病因、病態生理、特徴的な検査、治療などを学習し、臨床看護に必要なアセスメントの基盤を形成する。また、消化及び排泄の病が日常生活に影響を及ぼすことについて理解する。						
到達目標							
知識・技術	1. 消化器の構造とその機能や機能障害が起こる機序について説明できる。 2. 腎・泌尿器、電解質の構造とその機能や機能障害が起こる機序について説明できる。 3. 各器官についての知識を活用し、マインドマップを作成することができる。						
思考判断・表現	1. 各疾患の病態生理についてテキストを活用し、調べることができる。 2. 疾患から起こりうる合併症や予後を考察し、臨床推論することができる。 3. 消化器の障害により起こりうることを考え、対象を看ることができる。 4. 排泄機能の障害により起こりうることを考え、対象を看ることができる。						
主体的学習態度	1. 講義において積極的に質問し、理解しようと努力する行動がみられる。 2. 主体的に予習・復習を行うことができる。						
科目評価	定期試験(筆記) 80% 課題20% 合計100%						
テキスト	ナーシング・グラフィカ 健康の回復と看護⑦ 疾病と治療 (メディカ出版)						
参考文献	ナーシング・グラフィカ 疾病と看護③ 消化器 (メディカ出版) ナーシング・グラフィカ 疾患と看護⑧ 腎/泌尿器/内分泌代謝 (メディカ出版) ナーシング・グラフィカ 健康の回復と看護⑥ 内部環境調節機能障害/性・生殖機能障害 (メディカ出版)						
回数	教育内容	教育方法			講師	関連科目	留意事項
		講義	演習	その他			
1	1. 消化器疾患 1) 症状とその病態生理 ①腹痛 ②便秘 ③下痢 ④嘔吐	○		○	安部信一	からだの構造 からだの機能 日常生活から見るからだ 病理学総論 治療学総論 臨床薬理学	課題①: マインドマップ作成
2	⑤吐血 ⑥門脈圧亢進症 ⑦肝性脳症 ⑧黄疸	○					課題②: 肝機能の低下による症状とその病態生理
3	⑨腹水 ⑩口腔内症状	○					課題②消化器疾患の癌について
4	2) 食道の疾患 3) 消化器の炎症と潰瘍	○			新生修一		
5	1) 胃十二指腸潰瘍 2) 潰瘍性大腸炎 3) クロウン病	○					
6	4) 肝臓・胆嚢・膵臓の炎症と腫瘍 ①肝硬変 ②肝がん	○					
7	③肝炎 ④胆石症 ⑤胆嚢炎 ⑥膵炎	○					
8	消化器を看るとは?	○		○	安部信一		
9	2. 排泄(腎・泌尿器系) 1) 症状と病態生理 ①アンギオテンシンと体液調整 ②ホルモンによる体液調整 ③腎臓の排泄(ナトリウム再吸収) ④電解質異常	○			不動寺美紀		課題③マインドマップ作成 課題④アルカローシスとアシドーシス(代謝性・呼吸性)
10	⑤浮腫 ⑥脱水(3つの種類) ⑦アシドーシスとアルカローシス	○					
11	2) 腎臓病 ①糸球体腎炎 ②腎不全(急性・慢性)	○			大野大地		
12	3) 腎・尿路の腫瘍 ①腎臓癌 ②尿管腫瘍 ③膀胱癌	○					
13	4) 尿路の炎症 ①尿路感染症	○					
14	5) 尿路の通過障害 ①尿路結石	○					
15	排泄を看るとは?	○		○	安部信一		